

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業				
地区名	主要地方道 <small>おかざきしたらせん</small> 岡崎設楽線				
事業箇所	岡崎市 <small>すぶちちょう</small> 須淵町～ <small>かじのちょう</small> 鍛埜町				
事業のあらまし	<p>主要地方道岡崎設楽線は、西三河地域の岡崎市から奥三河地域の北設楽郡設楽町に至る延長 57km の路線であり、国道 1 号や国道 301 号、国道 473 号等と接続し、三河地域のネットワークを形成する重要な路線である。途中に存在する旧額田町の集落と岡崎市街地を結んでおり、バス路線でもあることから、山間地域における重要な生活幹線道路としての役割を担っている。また、災害等緊急時には第二次緊急輸送道路の国道 473 号を補完する機能も合わせ持っている。</p> <p>本事業区間の前後区間は、2 車線改良済みであるが、当該区間は、岡崎市街地から旧額田町の集落までにおいて唯一の未改良区間であり、車両のすれ違いも困難な状況で、道路線形も不良であることから、日常生活の移動のみならず、救急・消防活動などの点で地域の課題となっている。</p> <p>このことから、あいち社会資本整備方針の内「山間地域の暮らしを支える交通ネットワークの強化」に対して、山間地域の拠点と都市間を繋ぎ、日常生活の移動及び救援・復旧活動を支えるため、主要地方道岡崎設楽線の線形改良・現道拡幅をするものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>① 山間地域の暮らしを支える交通ネットワークの強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2019 年度)	再評価時 (2024 年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2020 年度 ～2029 年度	2020 年度 ～2029 年度		
	事業費（億円）	10.1	10.1		
	経費内訳	工事費	7.8	7.8	
		用補費	1.2	1.2	
その他		1.1	1.1		
事業内容	現道拡幅 延長 L=1.0km 幅員 W=9.75m 2 車線	現道拡幅 延長 L=1.0km 幅員 W=9.75m 2 車線			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>①山間地域の暮らしを支える交通ネットワークの強化</p> <p>本路線は、山間地域の拠点と都市を結ぶ生活幹線道路であるが、1 車線の現道狭隘区間では、車両のすれ違いが困難な状況である。また、道路線形も不良で、見通しが悪く、往来する人や車両の安全性に課題があり、整備が必要である。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前評価時より必要性に変化はない。 <p>【変動要因の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前評価時より必要性に変化はなく、引き続き、整備の必要性がある。 			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み		<p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性に変化はなく、引き続き、整備が必要である。 																																																																																																																																
	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1" data-bbox="422 297 1222 584"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="5">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="5">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="5">←————→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費(億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="5">5.1</td> <td colspan="5">5.0</td> <td>10.1</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="5">1.4</td> <td colspan="5">/</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="5">1.4</td> <td colspan="5">8.7</td> <td>10.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1" data-bbox="422 633 1190 936"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.4</td> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>1.0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>5.1</td> <td>1.4</td> <td>27</td> <td>10.1</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>2.8</td> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>7.8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>1.2</td> <td>0.4</td> <td>33</td> <td>1.2</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td>91</td> <td>1.1</td> <td>91</td> </tr> </tbody> </table>			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	合計	工種区分	調査・設計	←————→											/	用地補償	←————→											工事						←————→					事業費(億円)	当初計画	5.1					5.0					10.1	実績	1.4					/					1.4	今回計画	1.4					8.7					10.1		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗(%)【②÷③】	延長(km)	0.4	0.0	0	1.0	0	事業費(億円)	5.1	1.4	27	10.1	14	工事費	2.8	0.0	0	7.8	0	用補費	1.2	0.4	33	1.2	33	その他	1.1	1.0	91	1.1	91
			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	合計																																																																																																																					
	工種区分	調査・設計	←————→											/																																																																																																																				
用地補償		←————→																																																																																																																																
工事							←————→																																																																																																																											
事業費(億円)	当初計画	5.1					5.0					10.1																																																																																																																						
	実績	1.4					/					1.4																																																																																																																						
	今回計画	1.4					8.7					10.1																																																																																																																						
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																														
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗(%)【②÷③】																																																																																																																													
延長(km)	0.4	0.0	0	1.0	0																																																																																																																													
事業費(億円)	5.1	1.4	27	10.1	14																																																																																																																													
工事費	2.8	0.0	0	7.8	0																																																																																																																													
用補費	1.2	0.4	33	1.2	33																																																																																																																													
その他	1.1	1.0	91	1.1	91																																																																																																																													
2) 未着手又は長期化の理由	<p>・完了予定年度に変更なし。</p>																																																																																																																																	
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。 <p>【今後の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね 2029 年度までに整備が完了する予定である。 																																																																																																																																	
判定	<p>B</p> <p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける） ○これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業は順調であり、概ね 2029 年度までに整備完了が見込まれるため。 																																																																																																																																	
III 対応方針																																																																																																																																		
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>																																																																																																																																	
IV 再評価実施の有無と主な評価内容																																																																																																																																		

■対象（事業完了後 5 年目） 対象外

【事業完了後 5 年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

・整備による交通の変化。視距確保、歩行空間の確保による安全性向上の状況。